

障害平等研修

個人の問題から社会の課題へ

障害のある人が感じる“暮らしにくさ”は、本人の問題ではなく、地域の環境や周りの関わり方によって生まれることがあります。

障害平等研修 (DET) は、私たちの身のまわりにある思い込みに気づき、誰もが安心して暮らせる地域づくりを考える学びの場です。

これまで障害福祉の専門職向けに行われてきた研修ですが、地域で支え合いを進めるためには、高齢分野、医療関係者、自治会・民生委員、オンブズマン、そして地域住民の皆さんなど、立場をこえて多くの方に参加していただきたい内容です。

「特別な知識がないと参加できないのでは？」という心配は不要です。日常の中での“気づき”から、地域の未来を一緒に考えてみませんか。

《講師》 谷内 孝行 氏

桜美林大学 准教授
(健康福祉学群 社会福祉学専攻)



定員 35 名

先着順

《日時》 令和 8 年 12 月 7 日 (月) 午後 2 時 ~ 午後 5 時

《場所》 障害者支援センター松が丘園 3 階研修室

相模原市中央区松が丘 1-23-1

※駐車場には限りがございます。なるべく公共の交通機関でお越しください。

※淵野辺公園駐車場には駐車しないようお願いいたします。

《対象者》 相模原市内在住もしくはは在勤で、本テーマに関心のある方

《申込締切》 令和 8 年 12 月 1 日 (火)

下記の URL・2次元コードから、受付フォームにご入力ください。

<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/g2.html>



福祉研修センター
ホームページはこちら

参加費無料

☆問い合わせ先☆

相模原市立障害者支援センター松が丘園

TEL:042-758-2121(ガイダンス後 2 番)

担当:加藤・天野

【主催】 社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

【共催】 相模原市障害福祉事業所協会